

質問者



田中 昭雄 議員

災害は忘れた頃にやってくる

問

北黒田西側の護岸工事について

平成3年の台風19号により北黒田海岸が高潮のため決壊し、大変な被害にありました。それ以後、住民の皆様方から補強工事の要望があり、現在は伊予市方面から元気人村付近迄は工事が完了しています。それ以降は、それぞれの立場の方から町に対し要望が出ていると思います。私も議員になり8年が経ちましたが、8年間機会ある毎に要望をしてまいりました。また北黒田地区の総会等におきましても毎回要望が出てまいりま。もし今、同規模程度の台風が来ますと、墓地及び周辺農地・住宅等に大変な被害が

出るものと予想されます。現在迄にどの程度計画が進んでいるか又、完成年度はいつ頃になるか伺います。

答

早期解決のため
県と協議中
答弁 白石町長

早期解決を図るために、平成14年度に愛媛県と松前町が協力して、事業を推進するため、松前町北黒田海岸整備検討協議会を立ち上げ、4回の協議を重ねました。支障物件の除去が前提になるため、その移転先をめどを今整理しているところです。

伊予土木事務所にてできることから早期に整備をしてほしいと要望しています。個別に現地に入って物件所有者の特定、就業の状況を聞き取りを行っていきたくと考えています。



北黒田海岸

問

土川・江川の排水対策について

大雨が降る都度、消防団等が土のつを運んで応急処置をしているようですが、根本的な排水対策を取らなければ、毎回同じ事の繰り返しになると思います。土川・江川対策はどの様に考えておられますか伺います。

答

松前港へ強制排除を
計画
答弁 白石町長

江川、土川排水問題については、強制排除をしています。ポンプの排水能力が不足しており、道路や住宅地等にあふれているのが現状です。道路地盤より低い敷力所で浸水するところが見られるので、道路のかさ上げや路面樹の増設などを行っています。具体的な方策として、長尾谷川左岸の土川、早船川の水を、江川遊水池に導入し、ポンプで松前港へ強制排除する計画としています。これにより江川からの流入もあわせて排除することが出来ると思います。

委員会NEWS

総務 文教厚生 産業建設

総務関係

主な事業

総合行政ネットワーク整備
出作レクレーション広場整備
伊予市の聖浄苑、施設改修

審査内容の主なもの

質問 総合行政ネットワーク整備事業と合併協議との関係は。

答弁 平成15年度中に全国の地方自治体が総合行政ネットワークに接続することになっており、法定協議会を設立している場合は代表の1団体のみで接続でよい。伊予地区合併協議会では、松前町が代表して接続し、整備事業費を計上し、事業費は4市町が均等に負担し、関係市町の負担分は負担金として歳入措置を

とつています。

質問 法人町民税の償還が起ころんはどうか。

答弁 決算時期の関係で平成14年度に納付された予定納税額と平成15年度の確定申告によって確定した額に差額が生じる場合があるためです。



聖 浄 苑